

実習目標

- 養護実習Ⅰ**
 (学校体験実習)
- ① 児童生徒及び教職員との交流を通して、教師に求められる資質、自らの適性について省察する。
 - ② 公教育機関である学校が、どのような理念、体制の下、運営されているのかを説明できる。
 - ③ 学校における教育活動がどのような理念、方針の下に展開されているのを説明できる。
 - ④ 児童生徒の心身・生活の状況について説明できる。
- 養護実習Ⅱ**
 (学校保健実習)
- ⑤ 実習校区における児童生徒の健康課題を説明できる。
 - ⑥ 学校における保健管理や安全管理がどのような理念及び体制の下で推進されているのか説明できる。
 - ⑦ 保健室がどのような理念、計画、体制、設備の下に運営されているのかを説明できる。
 - ⑧ 児童生徒の心身の健康管理のための組織的活動について説明できる。
 - ⑨ 保健室来室者への対応(の基本的な方針、考え方)について説明できる。
 - ⑩ 学校で行われる健康教育への養護教諭の関わりを理解するとともに、保健指導を実施する。

実習内容			養護実習Ⅰ				養護実習Ⅱ			
			事前学習	講話	観察 閲覧	参加 実習	事前学習	講話	観察 閲覧	参加 実習
1	教師に期待される言動を学ぶ	① 担当児童生徒、教職員の氏名を覚える	○		○	○			○	○
		① 身だしなみを整える	○		○	○			○	○
		①④ 分け隔てなく児童生徒と交流する	○		○	○			○	○
		①④ 児童生徒、教職員に、積極的に挨拶をする	○		○	○			○	○
		① 出退勤時間、提出物などを適切に管理する	○		○	○			○	○
		①②③ 個人情報適切に管理する	○	○	△	△			○	○
2	組織としての学校を学ぶ	② 学校経営方針の理解	○	○	○		○	○	○	
		② 学校運営組織の理解		○	○			○	○	
		② 学校特性(校種、規模、地域性等)の理解	○	○	○		○	○	○	
		②⑥ 学校環境(教室配置等)の理解		○	○	○		○	○	○
		②③④⑤ 特別支援教育の現状、支援体制の理解	△	○	○		△	○	○	○
		②③④ 不登校の現状、支援体制の理解	△	○	○		△	○	○	○
		②③④ いじめ、虐待への支援体制の理解	△	○	○		△	○	○	○
3	学校の教育活動を学ぶ	②③ 日課の理解	△	○	○				○	
		②③ 年間の学校教育活動(学校行事)の理解	△	○	○				○	
		①②③④ 学習場面の理解(授業)		○	○				○	
		①②③ 学級経営(方針)の理解		○	○				○	○
		①②③ 教師の一日の生活の理解		○	○	○			○	○
		①②③④ 学級指導(朝の会、帰りの会、HR等)の理解		○	○	○			○	○
		①②③④ 給食、清掃、部活動指導の理解		○	○	○			○	○
4	児童生徒について学ぶ	①④⑧⑨ 発達段階に応じた児童生徒の理解	○	○	○	△			○	○
		①⑤⑧⑨ 発達段階に応じた児童生徒の健康課題の理解						○	○	○
		①⑤⑧⑨ 発達障害、慢性疾患を持つ児童生徒の理解						○	○	○
		①④⑧⑨ 保健室登校、不登校状態の児童生徒の理解						○	○	○
5	学校保健の概要を学ぶ	②⑥⑦⑧ 学校保健計画について学ぶ					△	○	○	○
		②⑥⑦⑧ 学校安全計画について学ぶ					△	○	○	○
		②⑥⑦⑧ 学校環境衛生活動について学ぶ					△	○	○	○
		②⑥⑦⑧ 緊急時校内体制の理解(疾病、犯罪、災害)					△	○	○	○
		②⑥⑦⑧ 学校保健組織活動について学ぶ					△	○	○	
		②⑥⑦⑧ 現代的健康課題への対応について学ぶ					△	○	○	○
		②⑥⑦⑧ 校内、地域内諸機関との連携について学ぶ					△	○	○	○
6	養護教諭の職務を学ぶ	②③⑥⑦⑧ 保健室の環境、資材整備について学ぶ	○	○	○			○	○	△
		②③⑥⑦⑧ 保健室経営計画(年間執務計画)について学ぶ						○	○	
		①～⑩ 健康診断について学ぶ					△	△	△	△
		①～⑩ 健康観察について学ぶ					○	○	○	○
		①～⑩ 感染症の予防、対応について学ぶ					△	△	△	△
		①～⑩ 健康相談活動について学ぶ					○	○	○	○
		①～⑩ 保健室来室者への対応を学ぶ →☆					○	○	○	○
		①～⑩ 慢性疾患と障害を抱える児童生徒の継続ケア					○	○	○	○
		①～⑩ 保健教育(保健学習・指導)について学ぶ →★					○	○	○	○

事前学習: 学内講義を除く。論文や書籍等の資料、実習校・教委・文科省HPから、情報を収集し、理解する。

講話: 指導者(主に実習校の教職員)から、テーマに沿って話を聞く。

観察: 子どもや教職員の行動を、テーマ意識をもって注意深く見る。

(閲覧): 実習校内に整備された資料を、担当者の許可(管理)のもと閲覧する。

参加: 教職員の行う行動に補助的に加わる。教職員のモデルを参考に、実習生がその一部を実施する。

実習: 教職員の指導を踏まえ、(実習生が主体的に計画し)児童生徒とかかわったり、養護活動を展開する。

6. 養護教諭の職務を学ぶ(詳細)

		養護実習Ⅱ				
		事前 学習	講話	観察 閲覧	参加 実習	
☆保健室来室者への対応を学ぶ	保健室内での対応の過程を学ぶ	○	○	○	○	
	保健室利用に関する校内ルールを学ぶ	○	○	○	○	
	保健室来室に関する情報共有システムを学ぶ	○	○	○	○	
	別室登校の現状とその対応について学ぶ	○	○	○	△	
	<症状(状況)別の対応>					
	・外科的症状への対応を学ぶ	△	○	○	○	
	・頭痛を訴える子どもへの対応を学ぶ	△	○	○	○	
	・腹痛を訴える子どもへの対応を学ぶ	△	○	○	○	
	・気分不良を訴える子どもへの対応を学ぶ	△	○	○	○	
	・何となく来室する子どもへの対応を学ぶ	△	○	○	○	
	・付き添い者への対応を学ぶ	△	○	○	○	
	・保健室登校者への対応を学ぶ	△	○	○	○	
	・複数来室者への対応を学ぶ	△	○	○	○	
	→症状(状況)別対応に関しては、可能な範囲(機会に応じて)で学ぶ					
	★保健教育について学ぶ	学校における健康教育の場と機会を学ぶ	○	○	○	○
保健学習への養護教諭のかかわりを学ぶ		○	○	○	○	
<集団対象の保健指導>						
・保健だよりを作成～発行する		○	○	○	○	
・掲示物を作成～発行する		○	○	○	○	
・授業形式の保健指導を行う		○	○	○	○	
・保健委員会活動について学ぶ		○	○	○	○	
<保健学習への参加>						
・保健学習を参観する		○	○	○	○	
・保健学習にTAとして参加する		○	○	○	○	

事前学習： 学内講義を除く。論文や書籍等の資料、実習校・教委・文科省HPから、情報を収集し、理解する。

講話： 指導者(主に実習校の教職員)から、テーマに沿って話を聞く。

観察： 子どもや教職員の行動を、テーマ意識をもって注意深く見る。

(閲覧)： 実習校内に整備された資料を、担当者の許可(管理)のもと閲覧する。

参加： 教職員の行う行動に補助的に加わること。教職員のモデルを参考に、実習生がその一部を実施する。

実習： 教職員の指導を踏まえ、(実習生が主体的に計画し)児童生徒とかかわったり、養護活動を展開する。